

## 石神農業協同組合（JA石神）



代表理事組合長	渡部 定美	役員数	13名
所在地	〒975 原町市北長野 字北原田310	理事	10名（うち常勤 1名）
	☎0244-24-2428	監事	3名
設立年月日	昭和23年7月24日	職員数	43名（男31名 女12名）
		臨時	12名

### I 地区の概況

当地区は、原町市の西部に位置し、周囲は阿武隈山系に囲まれた地域で、近年、工業化宅地化が進み混住化されてきた。中央を走る里山を境に、山北、山南に別れ、山南は洪積台地の畑作地帯、山北は水田単作という対称的な立地条件にある。

交通網は、東方6kmに国道6号線、縦横に川俣線、相馬浪江線が走っており、地方都市のい

わき市に60km、福島市に50km、仙台市に60kmの地点にある。

気象は、年間を通じ温暖で災害は少ないが、海岸特有のヤマセの影響を受けやすく、6～8月にかけての気温の変化が問題である。秋冬にかけては、温暖のためハウスを利用した軟弱野菜栽培に適した地域である。

## Ⅱ 50年のあゆみ

### 1 地区農業の変遷

昭和30年代中頃までは、戦後の食糧難が続き農家は米、麦の二毛作中心の経営で、農協は米、林産物の取扱が主体であった。

43年に、第1次構造改善事業が実施され、水田基盤整備、桑園造成、稚蚕・壮蚕施設の設置等が実施され、米+αとして養蚕、養豚、養鶏、葉たばこ、加工きゅうり、加工大根等が導入された。量産体制に入った畜産は、48年の第1次オイルショックにより大きなダメージを受けた。

53年に、第2次構造改善事業により肉牛生産の団地化、多頭化、集約化が整備されたが、55年の第2次オイルショックにより大きな被害を受け、さらに、農産物の輸入自由化の影響により、現在では養鶏、ブロイラー、養蚕、葉たばこは消滅してしまった。肉用牛についても見通し困難な時代に入っている。

水田については、47年には県営圃場整備事業に着手し、地区の耕地の80%の整備が完了しているが、さらに、1haの区画整理に取り組んで生産費の削減を目指している。

図表1 地区農業の変遷（農業センサスより）

項目		年次					
		25	35	40	50	60	2
総農家戸数 (戸)		1,109	1,139	1,096	1,035	950	908
うち 専業 (戸)		573	449	231	73	78	75
I種兼業 (戸)		315	423	512	379	203	89
II種兼業 (戸)		221	267	353	583	669	744
経営耕地面積 (ha)		1,337	1,320	1,325	1,358	1,361	1,363
うち 田 (ha)		607	658	711	984	1,026	1,035
畑 (ha)		434	506	461	269	242	257
樹園地 (ha)		147	156	152	106	94	71
収 穫 面 積	稲 (ha)	598	740	731	931	906	797
	麦 類 (ha)	215	221	138	1	16	51
	野菜類 (ha)	106	173	111	121	116	113
	うちきゅうり (ha)	11	9	11	18	6	10
	果実類 (ha)	3	6	16	7	7	9
	飼料用作物 (ha)	1	65	74	91	112	186
	たばこ (ha)	35	28	52	26	27	7
飼 育 頭 羽 数	乳用牛 (頭)	63	385	781	457	483	419
	肉用牛 (頭)	135	321	441	695	3,130	3,769
	豚 (頭)	146	346	522	1,046	1,817	1,324
	にわとり (千羽)	2	7	9	9	11	1
	ブロイラー (千羽)				224	23	16

(注) ブロイラー 50年以降は出荷羽数

## 2 経営の推移

### (1) 農業協同組合の設立

昭和23年2月29日石神村農業協同組合の設立総会により誕生した。

31年に石神村が原町市に合併したことにより翌32年の第9回通常総会において、石神農業協同組合と名称を変更して現在に至っている。

### (2) 苦難の時代

設立後3年間に組合長が5人も代わる苦難の時代であった。戦後の物品難、資金不足等により赤字決算の連続であり、26年には、再建整備

の指定を受けて経営の建て直しに努めた。また、農家経済を考慮して35年まで開墾事業等に取り組んだ。累積赤字は30年に解消することができた。

### (3) 漬物加工業の展開

38年から漬物加工事業に着手した。きゅうり、大根を主体にし、何をするにも手作業の重く苦しい時代であった。46、47の2か年継続の補助事業により近代的大規模の施設が完成し、二次製品の製造にも着手し、55年からは、たくあんの一本漬の出荷もしている。

図表4 主な勘定と事業の推移

(単位：千円、共済：百万円)

項目		年度					
		24	30	40	50	60	5
正組合員戸数(戸)		1,507	929	1,140	1,122	1,059	1,044
准組合員戸数(戸)		25	22	61	76	132	176
資 産	余 裕 金	2,838	20,864	49,014	707,504	1,441,815	2,492,435
	貸 出 金	4,417	32,821	146,217	1,174,538	3,567,617	4,866,680
	その他流動資産	2,825	1,006	90,239	437,776	940,028	583,783
	固 定 資 産	2,618	3,522	25,873	89,461	230,636	855,315
	外 部 出 資	190	1,912	4,196	16,196	49,348	81,166
負 債 及 び 資 本	貯 金	12,184	46,345	270,350	1,640,426	4,020,949	6,974,145
	借 入 金	3,764	13,909	55,121	406,315	1,191,905	407,115
	その他負債		564	2,752	33,546	166,300	244,477
	出 資 金	554	5,306	14,586	97,155	191,235	237,515
	積 立 金			650	13,517	106,829	321,398
	剰 余 金	-1,153	899	1,366	9,843	42,250	70,397
主 な 事 業 実 績	販 売 取 扱 高	12,214	102,464	308,673	1,296,914	2,620,351	1,922,007
	うち 米 穀		94,277	216,084	666,736	1,110,594	779,314
	青果物		8,187	5,432	83,308	189,039	315,973
	畜産物			87,157	530,308	1,320,649	826,718
	うち肉 牛			17,122	249,276	842,630	613,699
	購 買 取 扱 高	8,767	29,077	124,986	586,331	1,130,690	1,108,914
	うち 生産資材		27,178	121,222	558,003	1,014,498	936,848
	生活資材		1,899	3,764	28,328	116,191	172,066
長期共済保有高			529	15,399	42,470	69,916	

(4) 乳雄肥育事業

38年から乳雄肥育事業に着目し、丸紅飼料との委託事業を展開した。当初は、技術不足による死亡牛が多発し、また、販売においても肉質等の問題があり苦慮した。

45年頃からは、技術面と市況についても良好となり、農協独自のプロパー牛の生産を開始し、46年には、川崎市に直販所も開設した。

しかし、48年、55年の二回にわたるオイルショックと牛肉輸入自由化の影響を満面に受けている。和牛肥育への切替えもしてきたが、市況相場は毎年おもわしくなく苦慮している。50年代に入り、米の販売高より畜産物の取扱高が多くなっていただけに、非常に残念である。

現状では、仕組みを変えた畜産事業に取り組むか、いつ手を引くかの問題となっており、農家も農協も厳しい立場にある。

(5) 平成5年の大凶作

昭和55年と平成5年と最近では2回の冷害の被害にあった。特に5年は米の出荷は1万2000俵しかなく、平年の25%の集荷率であった。

この冷害が引き金ともなって、米輸入が解禁状態になり、低生産費の稲作が要求され、それに合わせて、大型機械の効率を上げるために1ha区画の耕地整理が始まった。

(6) 新たな苦難の道

農業は自然を守るだけではないはずである。生かさず殺さずの農政は正さなければならない。

農産物輸入の自由化、金融の自由化とJAを取り巻く環境は厳しく、また他産業の農業分野への参入が想定され、生き残るためJAとして早急に視点を変えた取組が要求されている。

苦難の道は過去もこれからも続く様子にある。

### Ⅲ 年 表

年月日	主 な 事 績	年月日	主 な 事 績
<b>23年</b>		<b>32年</b>	
2.29	石神村農業協同組合創立総会	4.28	第9回通常総会（石神農業協同組合と名称変更）
7.24	石神村農業協同組合設立登記		
8.15	業務開始	<b>33年</b>	
<b>24年</b>		2.14	第2事務所焼失
4.29	第1回通常総会	4.30	第10回通常総会（有線放送計画）
<b>26年</b>		<b>34年</b>	
.	再建整備の指定を受ける	4.29	第11回通常総会（有線放送導入）
<b>29年</b>		<b>36年</b>	
3.20	原町、高平村、太田村、大甕村合併して原町市となる	4.29	第13回通常総会（桃、梨、養豚の導入）
<b>30年</b>		6.27	共済優績 全共連表彰
5.30	貯蓄優績農林中金支店長表彰	<b>43年</b>	
<b>31年</b>		5.20	第1事務所焼失
9.30	石神村が原町市に合併	6.27	臨時総会（事務所建設）
		11.30	第1事務所建設落成

年月日	主 な 事 績	年月日	主 な 事 績
<b>46年</b>		<b>60年</b>	
12.29	川崎直販所開設	.	第1事務所一部改築
<b>47年</b>		5.	第1事務所ATM稼働
1.27	漬物加工施設完成(46年度補助)	5.23	共済優績 全共連表彰
1.27	漬物加工施設完成(47年度補助)	5.28	系統利用優良 経済連表彰
<b>48年</b>		<b>61年</b>	
10.	機械格納庫完成	5.22	共済優績 全共連表彰
<b>49年</b>		9.	第2事務所新築
11.	水稻育苗センター完成	9.	第2事務所ATM稼働
<b>50年</b>		9.	購買倉庫完成
10.	有線放送施設改築	<b>62年</b>	
<b>51年</b>		5.21	共済優績 全共連表彰
11.	第2資材倉庫完成	<b>63年</b>	
<b>53年</b>		5.19	共済優績 全共連表彰
12.	畜産協業施設完成	5.20	系統利用優良 経済連表彰
<b>54年</b>		9.	しいたけ培養室完成
.	野菜集荷所完成	<b>元年</b>	
<b>55年</b>		5.20	共済優績 全共連表彰
5.27	系統利用優良 経済連表彰	<b>2年</b>	
.	たくあん一本漬加工開始	.	高齢者就業施設完成
<b>56年</b>		.	しいたけ培養施設完成
.	農機具修理センター完成	<b>4年</b>	
3.	5農協共同葬祭センター開設	12.7	臨時総会(大型ライスセンター建設)
<b>57年</b>		<b>5年</b>	
6.14	オンライン稼働	5.20	共済優績 JA全共連表彰
12.30	有線放送廃止	9.27	大型ライスセンター完成
<b>58年</b>		12.17	第1給油所オープン
5.20	共済優績 全共連表彰		

## IV 資 料

(平成5年度末現在)

### 1 組合員

( )は戸数

正組合員		准組合員		合 計	
個人	法人	個人	団体	個人	法・団
2,249		192	14	2,249	14
(1,044)		(176)		(1,220)	

### 2 役員及び参事

代表理事組合長	理事 菅 野 秀 一
渡 部 定 美	理事 志 賀 清 光
副組合長理事	理事 渡 辺 一 成
林 二 三 男	代表監事
理事 鎌 田 則 良	白 瀬 吉 秋
理事 馬場田 清 一	監事 林 幸 一 郎
理事 真 壁 昌 一	監事 佐 藤 恒 行
理事 五 島 正 春	
理事 渡 部 泰 之	参事 山 邊 勝 美

### 3 職 員

男	女	計	うち営農 指導員	うち生活 指導員
31	12	43	6	0

### 4 協力組織

名 称	代 表 者	会員数
農事組合		34組合
農青連	岡 田 利 敬	53
婦人部	高 倉 ミ チ	277

### 5 生産部会

名 称	代 表 者	会員数
肉牛部会	小 倉 孝 一	20
丸紅部会	遠 藤 正 雄	11
繁殖部会	宍 戸 初 雄	60
酪農部会	滝 沢 徳 雄	6
果樹部会	荒 重 雄	8
パイプハウス部会	渡 部 勇	45
きゅうり部会	杉 本 定 雄	26
加工馬鈴薯部会	佐 藤 強	50
椎茸部会	舘 尾 元	25

### 6 主な施設

名 称	所 在 地
本所	北長野字北原田310
第二支所	大木戸字八方内123
漬物加工所	〃 字北西原67
第1給油所	信田沢字北原59-2
第2 〃	大木戸字八方内118-2
農機具センター	石神字中川原156-5
しいたけ培養センター	高倉字志津98-2
農業倉庫 (3棟)	信田沢字新田原120
〃 (5棟)	大木戸字八方内123
資材倉庫	北長野字北原田310
〃	大木戸字北西原68-1
〃	〃 字八方内118
〃	〃 〃 123
〃	大原字吉田4
〃	石神字中川原156-5
ライスセンター	〃字下川原1-1
集乳所	〃字中川原156-5
バーベキューハウス	高倉字前畑17-1
野菜集荷所	大木戸字北西原68-1

### 7 歴代組合長・参事

組 合 長			
23~24	牛来 保蔵	30~44	渡部 厚寿
24~26	大和田謙二	44~48	二谷 栄
26~26	渡部 厚寿	48~56	牛来 保
26~26	原田 初治	56~	渡部 定美
26~30	林 智		

参 事			
23~24	袖原 篤郎	50~54	牛渡 昇
44~47	田中 易行	57~	山邊 勝美

### 8 経営管理機構

